

教育研究業績書（新任用）

（2025年7月10日現在）

氏 名	名学（白鳥） 花子	専攻分野	〇〇〇〇
-----	-----------	------	------

1. 著 書

No	著 書 名	共著	発行年月	発 行 所 名	総頁数	備 考
1	〇〇〇〇		2004 年 5 月	〇〇書房	200	翻訳
2	△△入門	○	2016 年 6 月	△△△出版	185	第△章 （pp. 65-83）
3	〇〇〇〇〇〇〇		2018 年 7 月	〇〇〇堂	332	

〔注〕「教育研究業績書記入要項」及び「教育研究業績書記入例」を必ず確認のうえ、記入してください。

2. 学術論文（主要論文を中心に挙げ、記述できない場合は末尾に他 編と記載する）

No	論 文 名	共著	査読	発行年月	発 表 誌 名	巻・号	備 考
1	〇〇における〇〇との関係			2014 年 3 月			〇〇大学大学院博士論文 pp. 1-50
2	△△△△を用いた△△の検討		○	2014 年 11 月	『△△△研究』	28 巻 4 号	pp. 15-30
3	〇〇〇〇〇〇〇研究	○		2015 年 12 月	『〇〇学』		第 3 章「〇〇〇」（pp. 152-160）
4	〇〇〇〇の考察—〇〇〇〇〇の観点から—	○	○	2016 年 4 月	『〇〇〇大学論集』		pp. 25-45、第一著者
5	△△△△△△△△			2016 年 8 月	『△△△△△△』		pp. 37-41
6	〇〇〇〇		○	2016 年 12 月	『〇〇〇〇』		pp. 18-25
7	△△△	○	○	2018 年 4 月	『△△』	4 月号	第 2 章「△△△」（pp. 50-67）
8	〇〇〇〇〇による〇〇〇〇〇の展望		○	2018 年 9 月	『〇〇〇』		pp. 162-170
9	〇〇〇	○	○	2019 年 3 月	『〇〇〇〇〇〇』		pp. 87-100、第一著者

[illegible]

〔注〕 「教育研究業績書記入要項」及び「教育研究業績書記入例」を必ず確認のうえ、記入してください。

3. 書評・資料・口頭発表・報告・調査・その他

No	著書名または題名	共同	発行・発表年月日	発表誌(機関・学会)名	巻・号	備 考
1	〇〇〇による〇〇の比較		2015 年 3 月 10 日	〇〇〇〇〇学会		口頭発表、第〇回春季大会
2	〇〇〇の考察—〇〇〇〇の観点から—		2019 年 8 月 10 日	〇〇〇学会		口頭発表
3	*****		2020 年 5 月 17 日	『*****』	6 月号	書評、pp. 45-46

〔注〕 「教育研究業績書記入要項」及び「教育研究業績書記入例」を必ず確認のうえ、記入してください。